当面の世界経済と株式市場見通し

2022年4月27日

楽天証券経済研究所
チーフグローバルストラテジスト
香川　睦

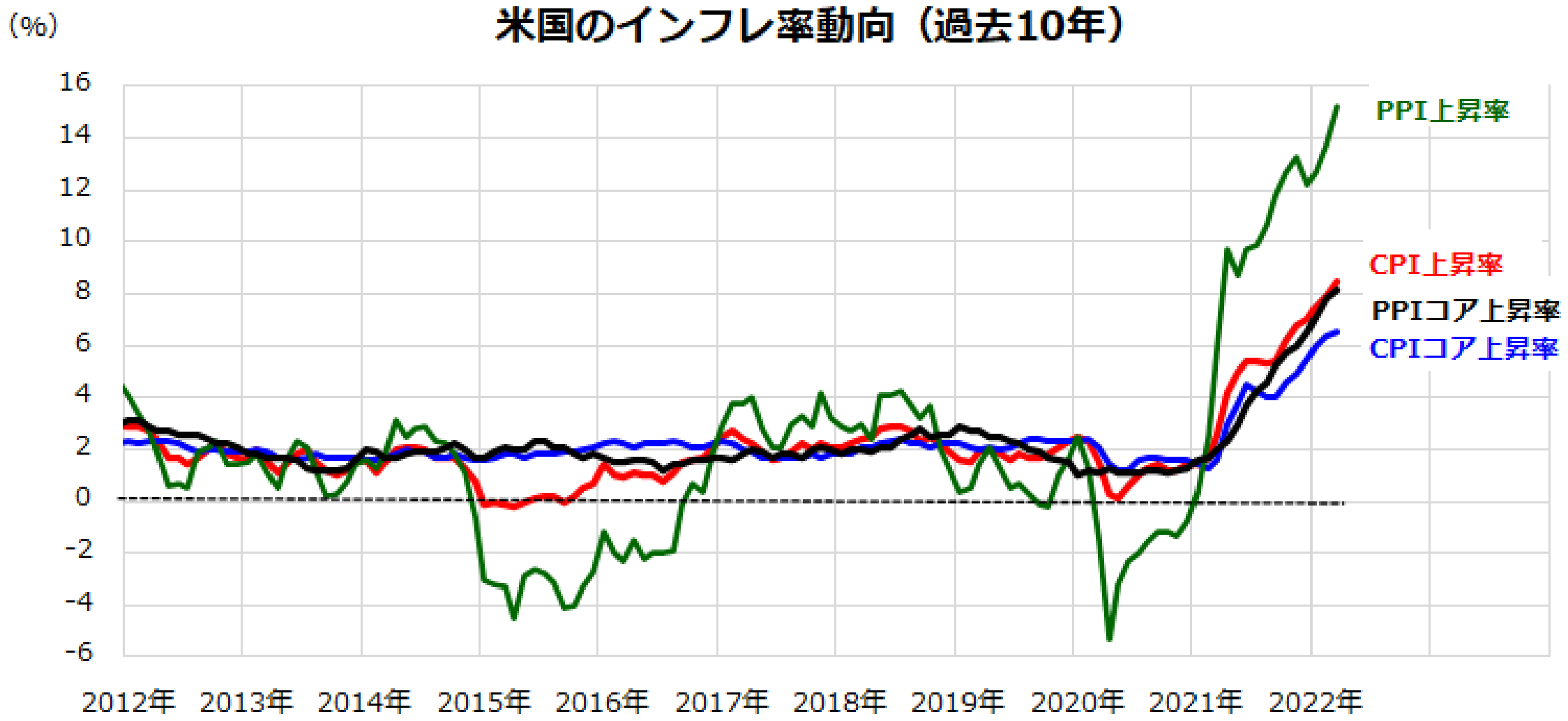
当面の世界経済と株式市場見通し

年初来の米国株と世界株は調整局面

米国株式、外国株式、日本株式の推移＜2017年初＝100＞

（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

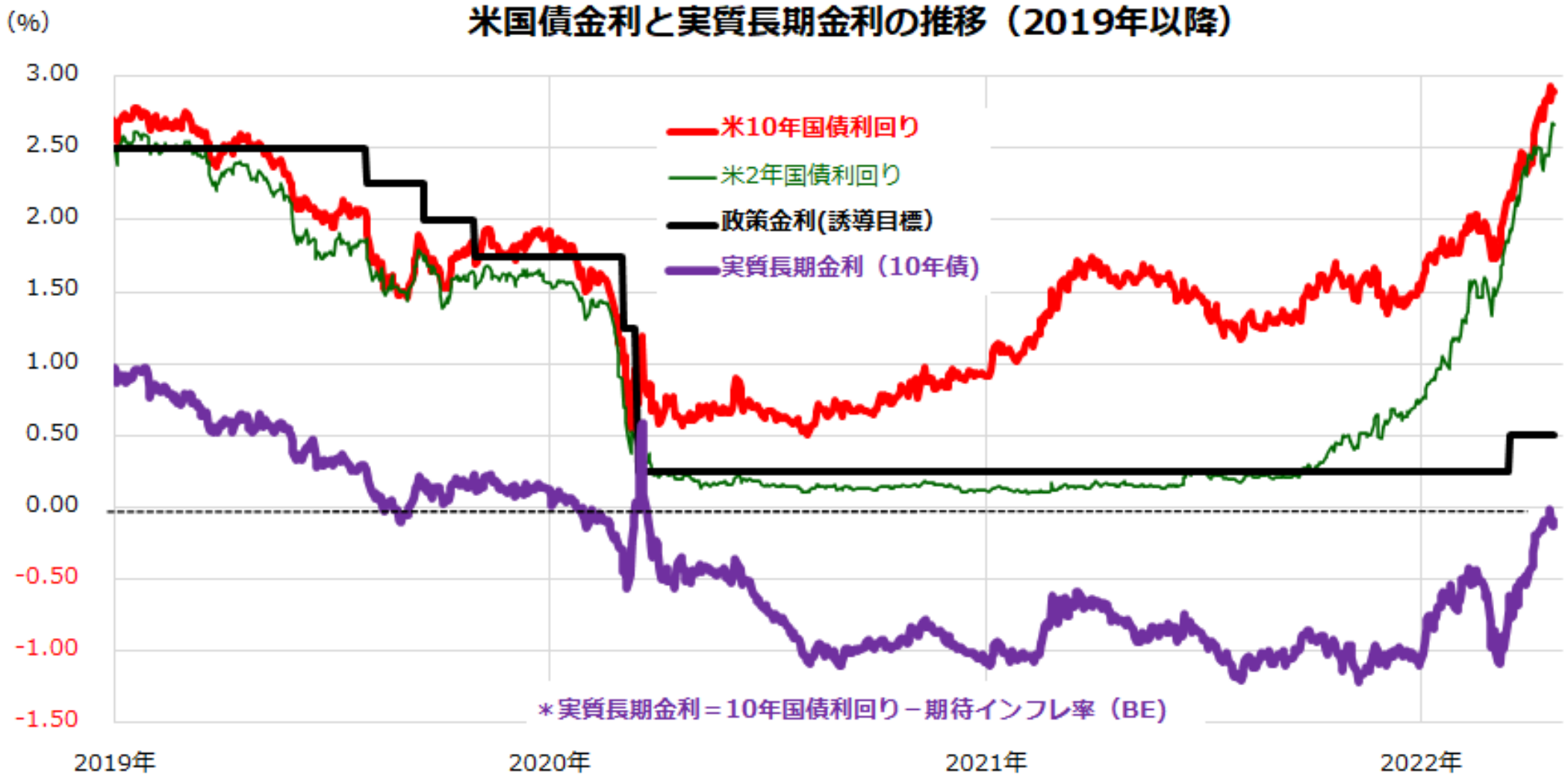
米国でインフレの加速が鮮明に



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

当面の世界経済と株式市場見通し

株式市場は「金利」の上昇基調を警戒



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

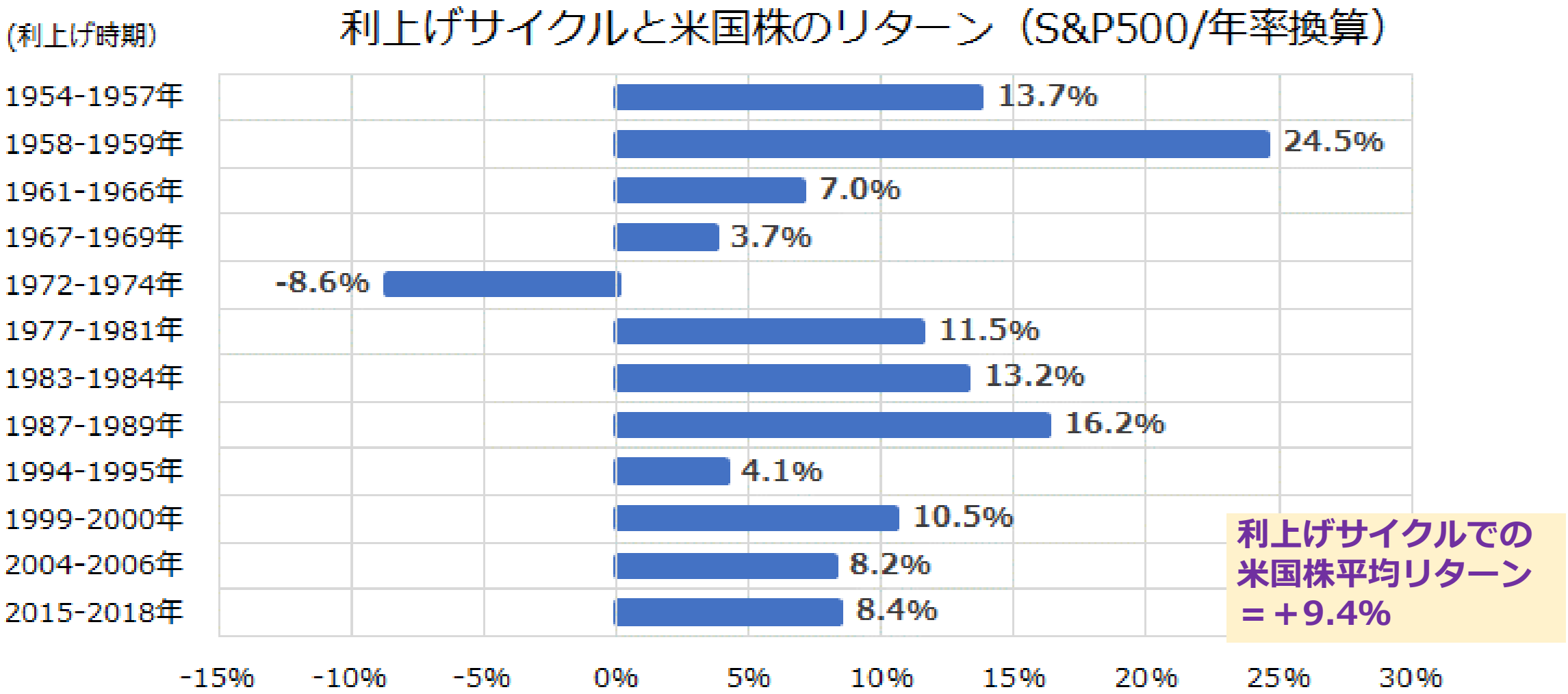
当面の世界経済と株式市場見通し

市場を揺らすリスク要因（一覧）

#	潜在的リスク	内外市場が懸念する警戒要因
1	金利リスク	インフレ加速でFRBの金融引き締めは強まるか。債券市場の金利（利回り）が急上昇すると株価が下落する可能性がある。スタグフレーション懸念に注意。
2	地政学リスク	ウクライナ危機のや緊迫化や長期化。ロシア経済危機の世界市場への波及。アフガニスタンが温存する過激派によるテロ活動の再開。中東地域の緊張など。
3	ワシントンリスク	民主党政権による富裕層増税や企業の自社株買いに対する規制。公的債務問題（財政の崖）不安。バイデン大統領の支持率下落と中間選挙での民主党敗北。
4	チャイナリスク	中国の不動産市況悪化と景気への影響。ロックダウン（都市封鎖）継続によるサプライチェーン混乱は世界経済の不安要因。台湾海峡や南シナ海の緊張。
5	新型コロナリスク	新型コロナウイルスの感染拡大は終息に向かうと期待されていたが、足元で「第7波」の兆候も。新変異種の感染が拡大すれば経済活動に悪影響を与える。

（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

過去の利上げ局面と株価動向（市場実績）



（出所）Truist Advisory Services, Bloombergより楽天証券経済研究所作成

当面の世界経済と株式市場見通し

世界の経済成長率は巡航速度に減速

IMF世界経済見通し（2022年4月改定）

実質GDP成長率（前年比）	実績	実績	改定後予想		前回（2022年1月）予想からの修正幅	
国（地域）名	2020年	2021年	**2022年**	**2023年**	**2022年**	**2023年**
世界全体	-3.3	6.1	**3.6**	**3.6**	**-0.8**	**-0.2**
米　国	-3.5	5.7	**3.7**	**2.3**	**-0.3**	**-0.3**
ユーロ圏	-6.6	5.3	**2.8**	**2.3**	**-1.1**	**-0.2**
日　本	-4.8	1.6	**2.4**	**2.3**	**-0.9**	**0.5**
中　国	2.3	8.1	**4.4**	**5.1**	**-0.4**	**-0.1**
インド	-8.0	8.9	**8.2**	**6.9**	**-0.8**	**-0.2**

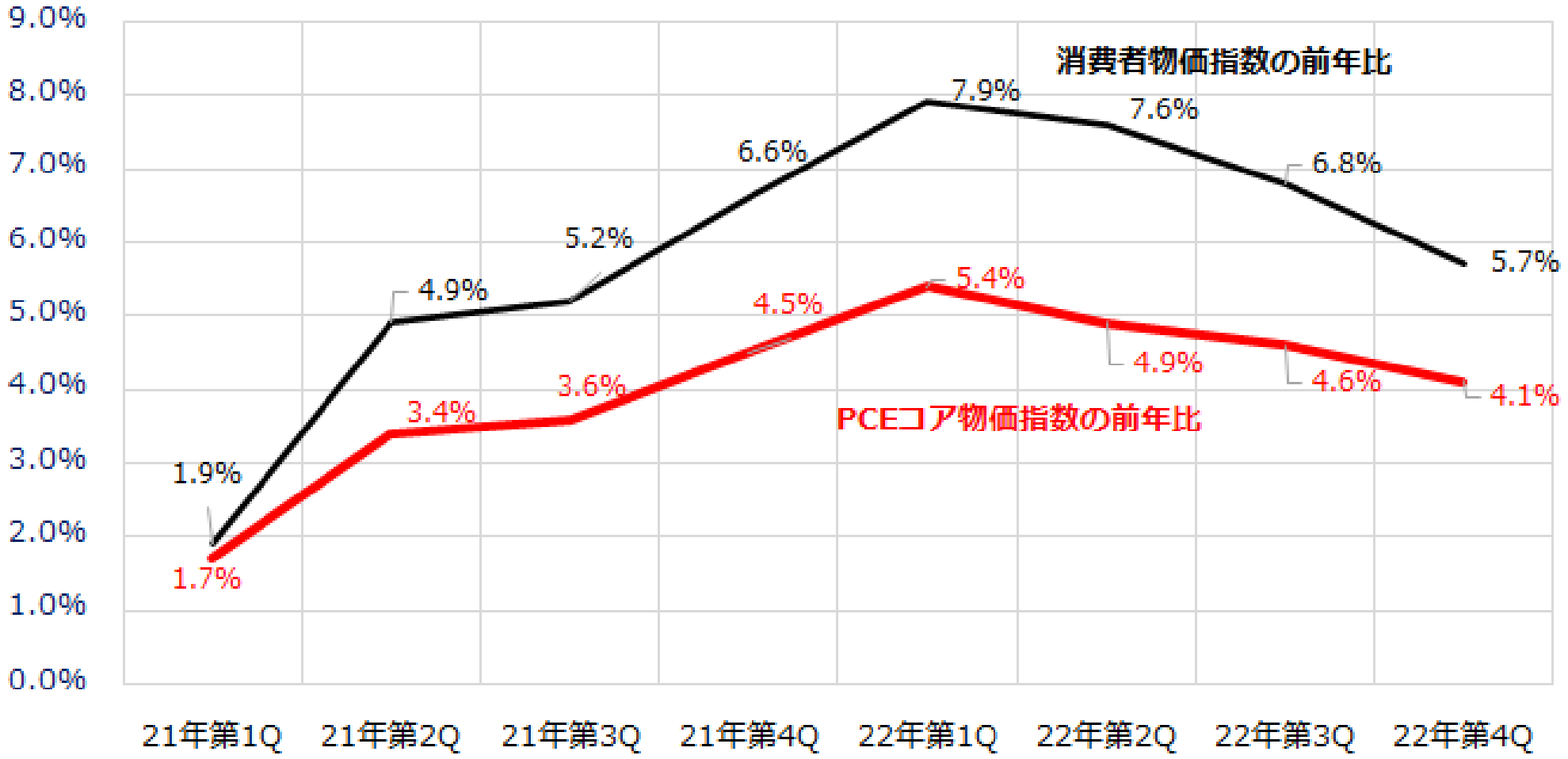
*IMF World Economic Outlook（April 2021）

（出所）IMF（国際通貨基金）より楽天証券経済研究所作成

当面の世界経済と株式市場見通し

インフレ圧力は和らぐ見通し

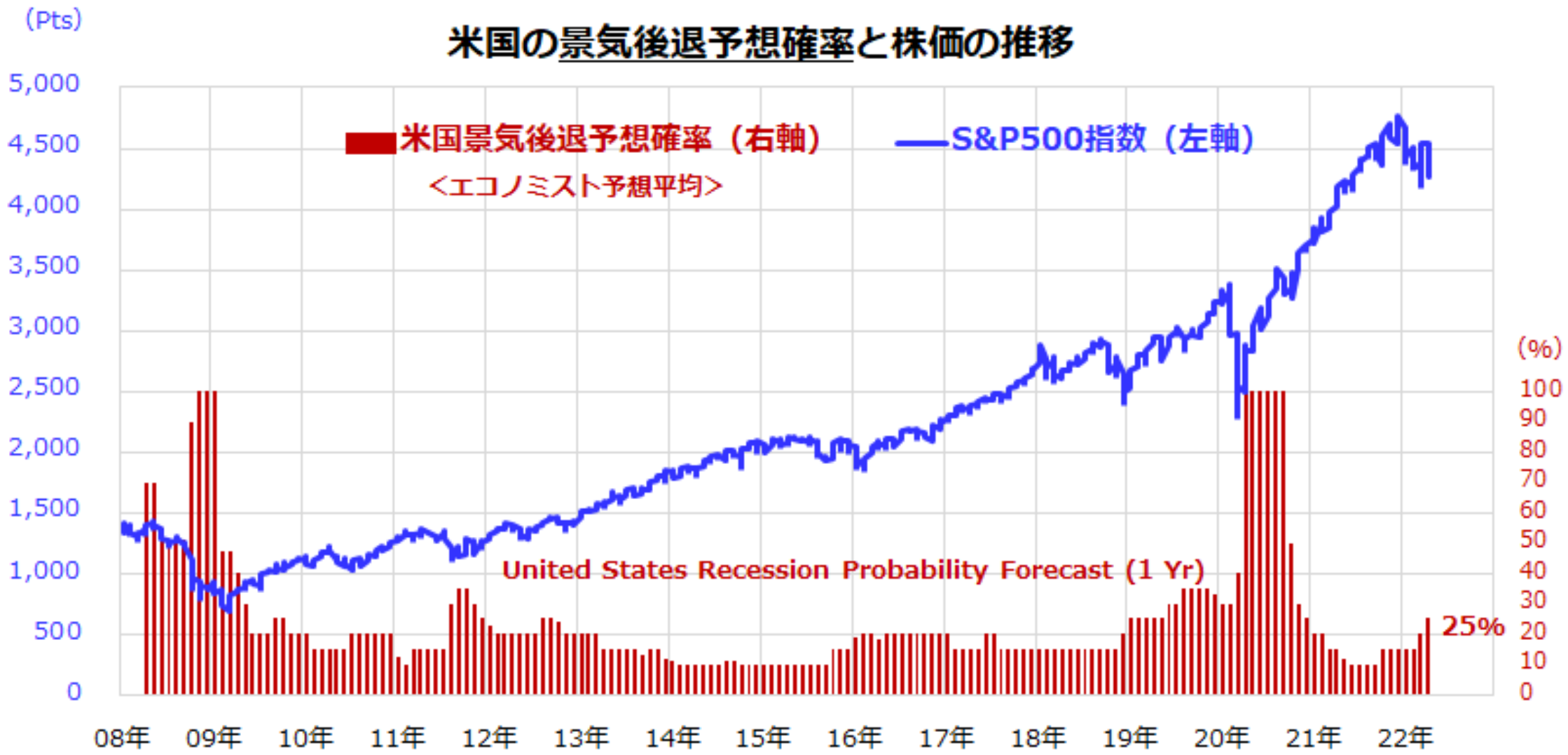
米国の四半期別・インフレ率見通し（前年同期比/エコノミスト予想平均）



（出所）Bloomberg集計調査より楽天証券経済研究所作成

当面の世界経済と株式市場見通し

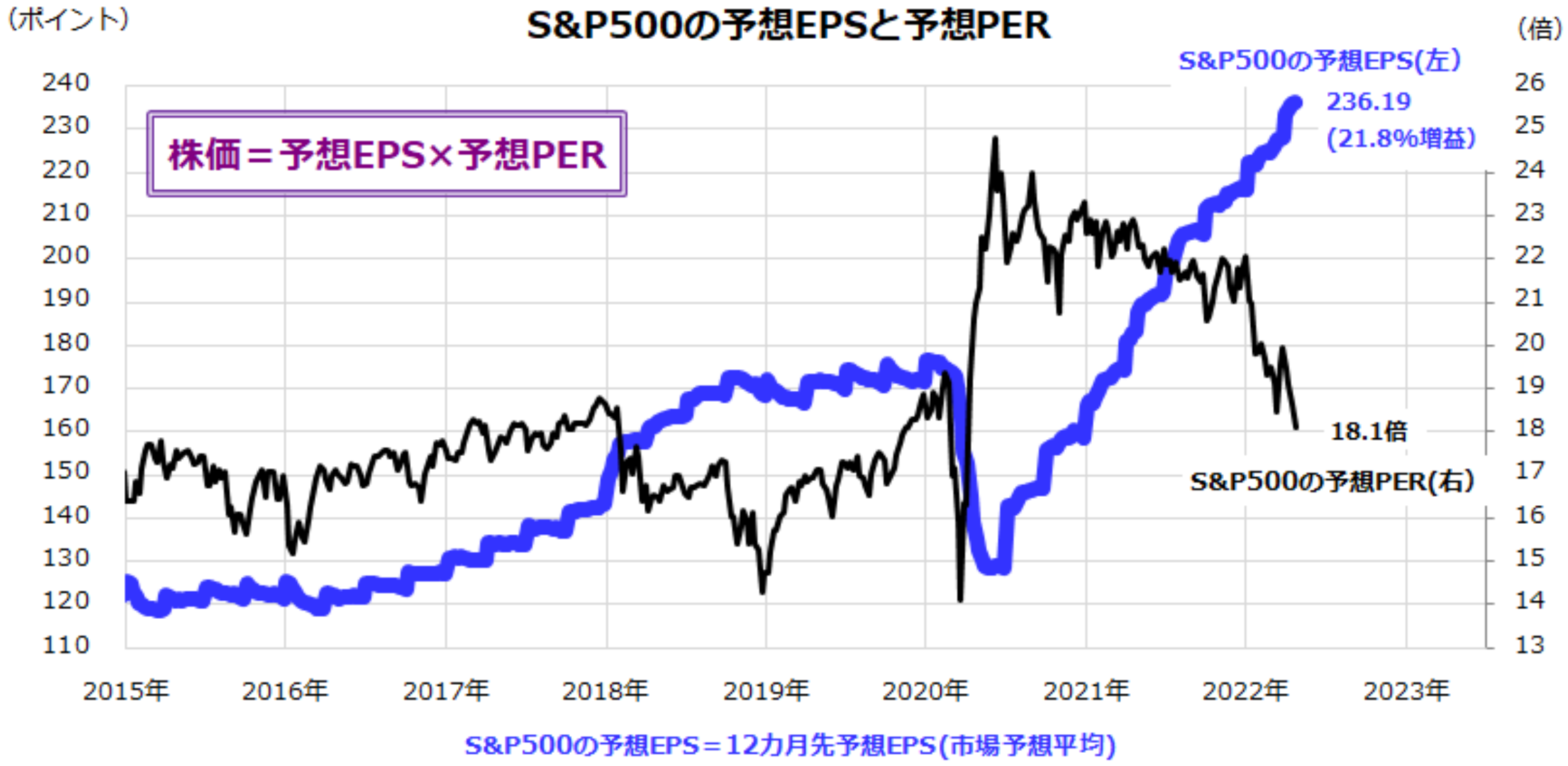
米国が景気後退入りする可能性は低い



（出所）Bloomberg集計調査より楽天証券経済研究所作成

当面の世界経済と株式市場見通し

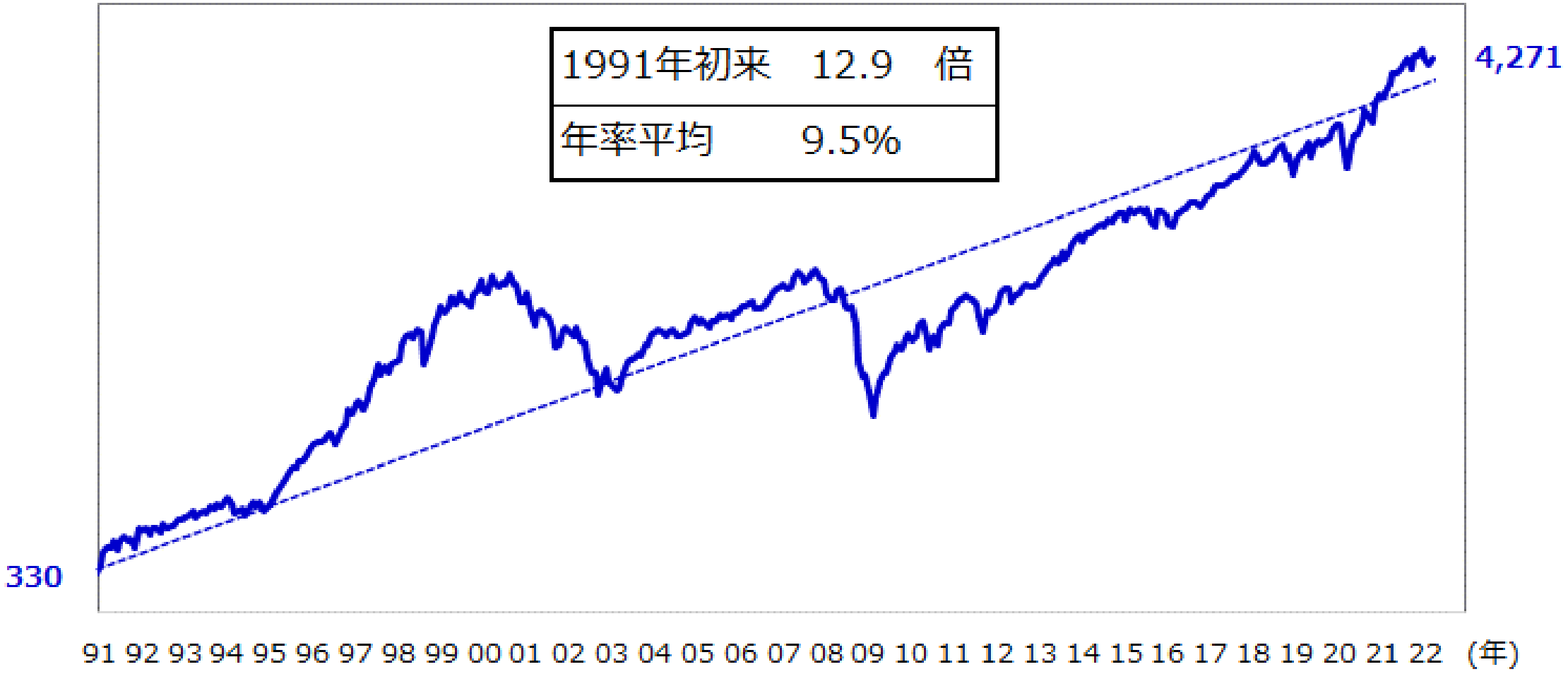
米国株式は「業績相場」に移行へ



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

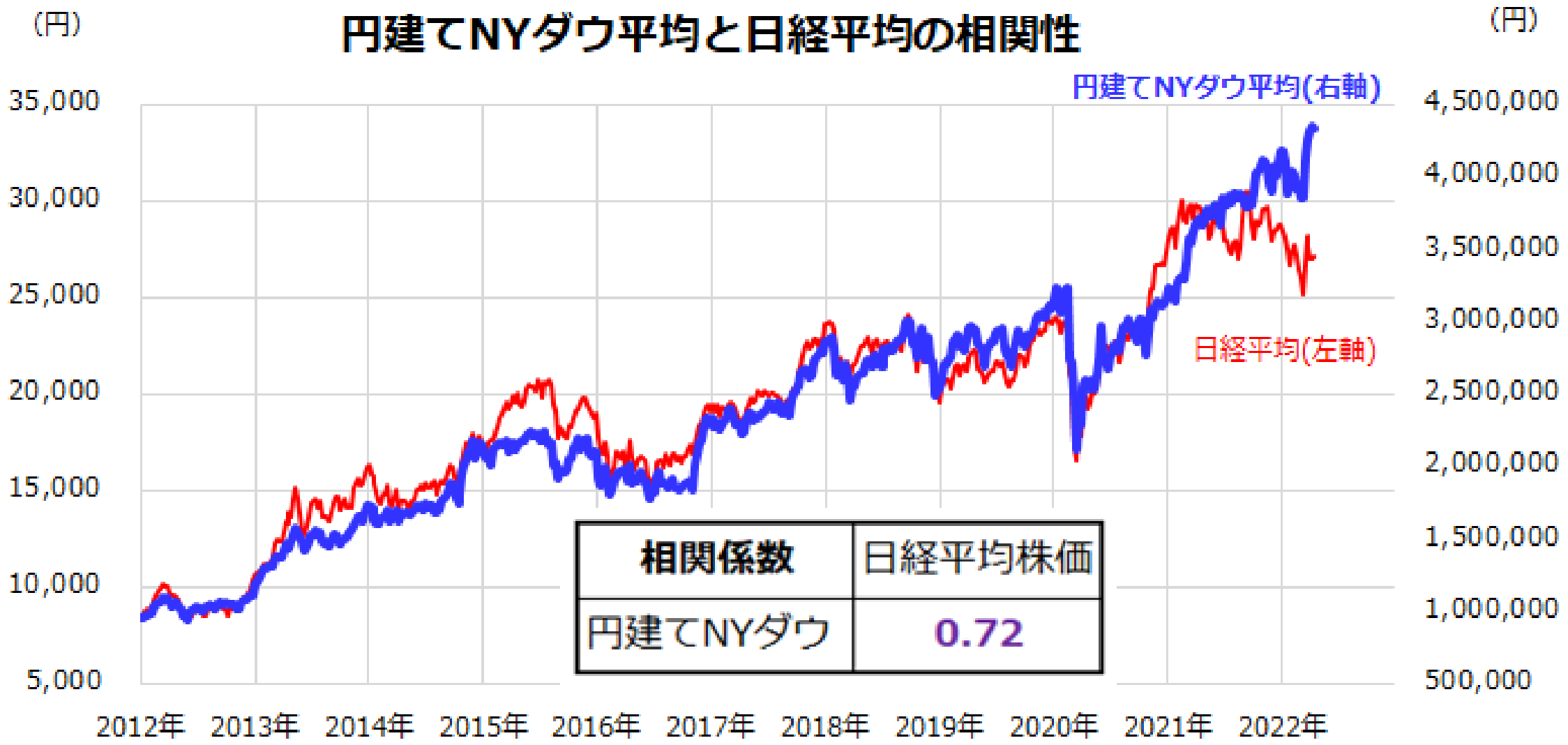
長期投資の実際例（米国株価の市場実績）

S&P500指数の30年推移 <対数チャート>



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

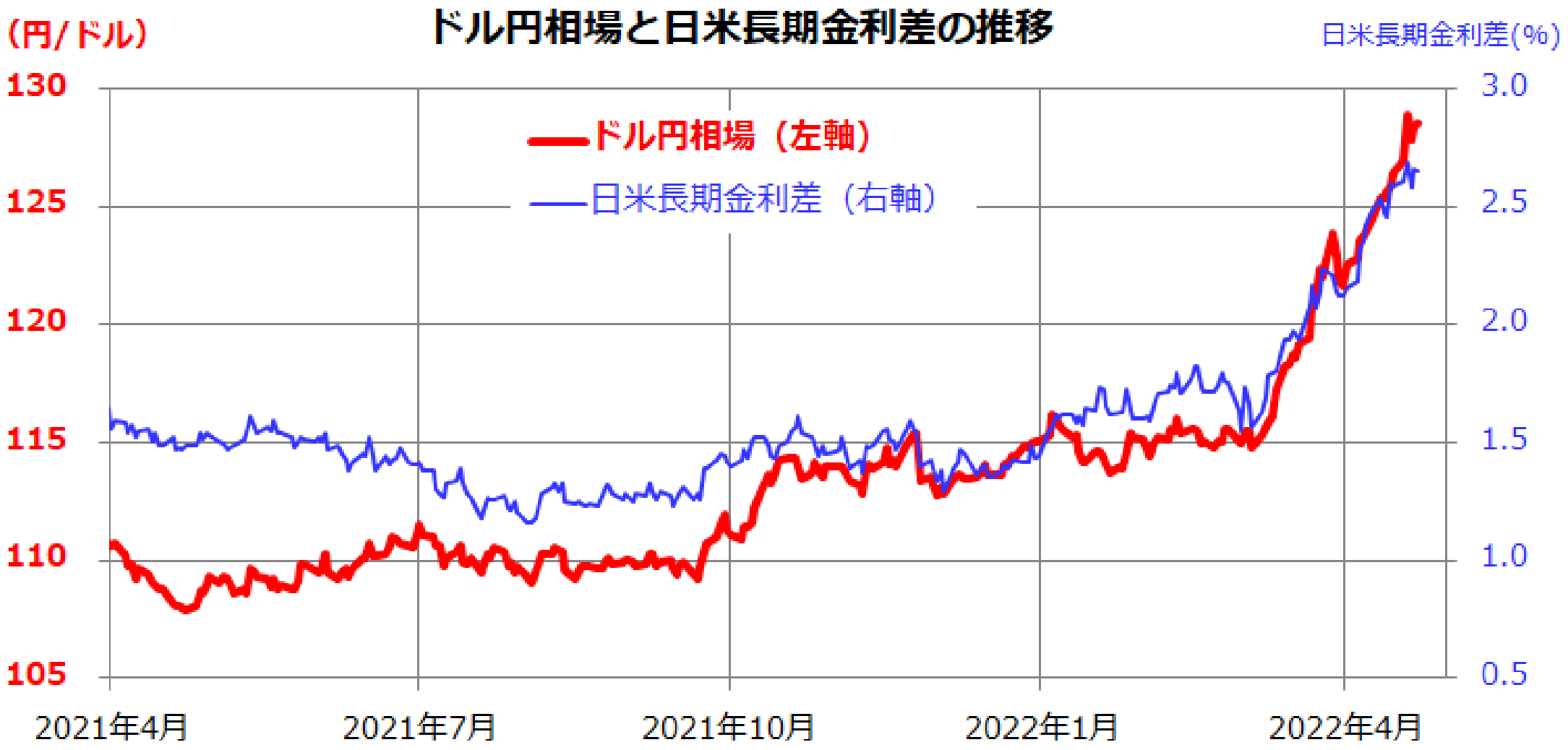
「円建てNYダウ」と日経平均の相関性は高い



相関係数	日経平均株価
円建てNYダウ	0.72

（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

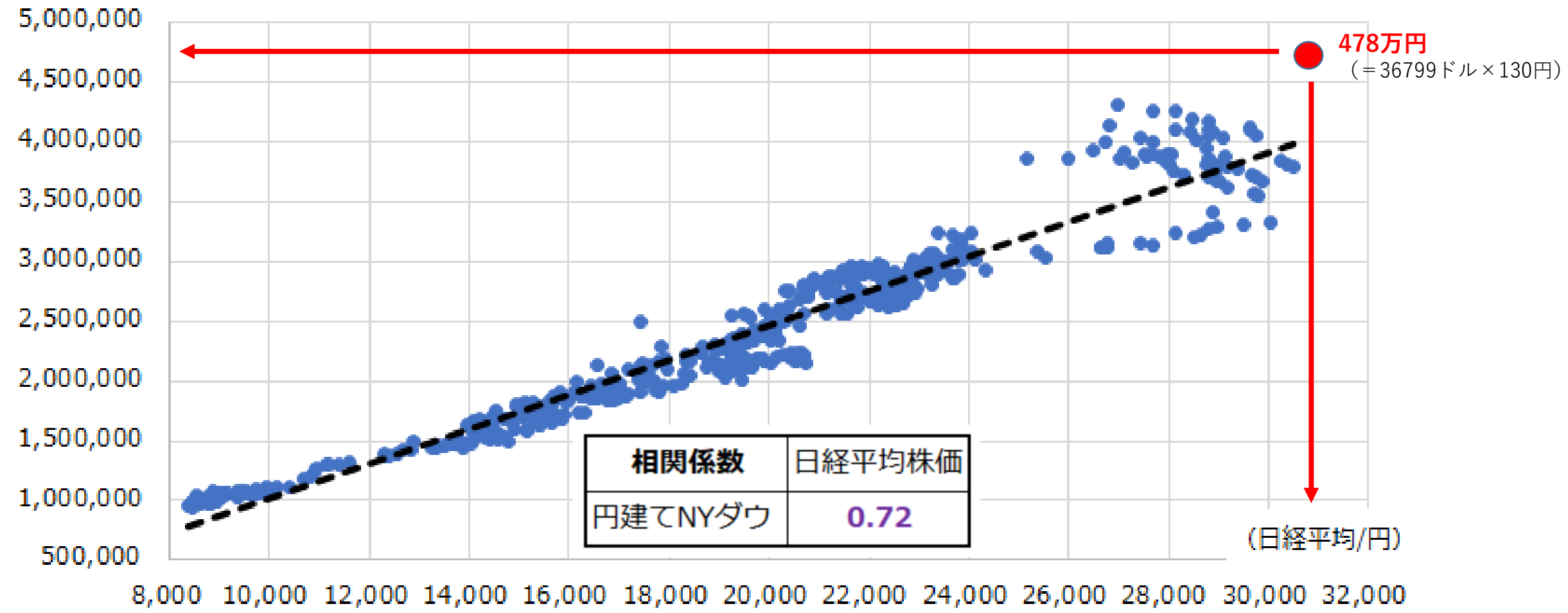
為替の円安傾向はニューノーマルなのか



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

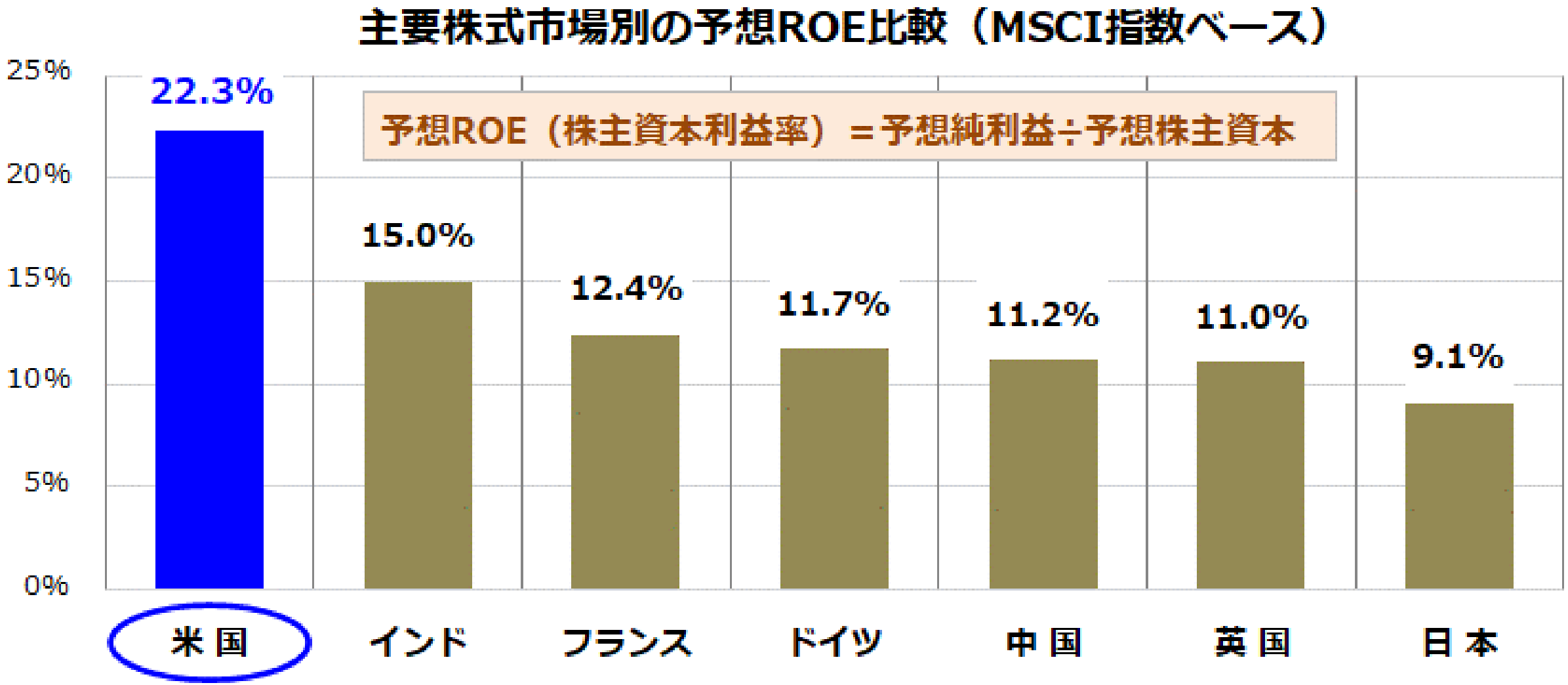
円建てNYダウから逆算する日経平均の上値メド

円建てNYダウと日経平均の線形近似線（過去10年）



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

資本利益率の水準を市場別に国際比較してみる



＊予想ROEはMSCI指数ベースの市場予想平均　（出所）Bloombergのデータより楽天証券経済研究所作成

<投資戦略の参考情報>

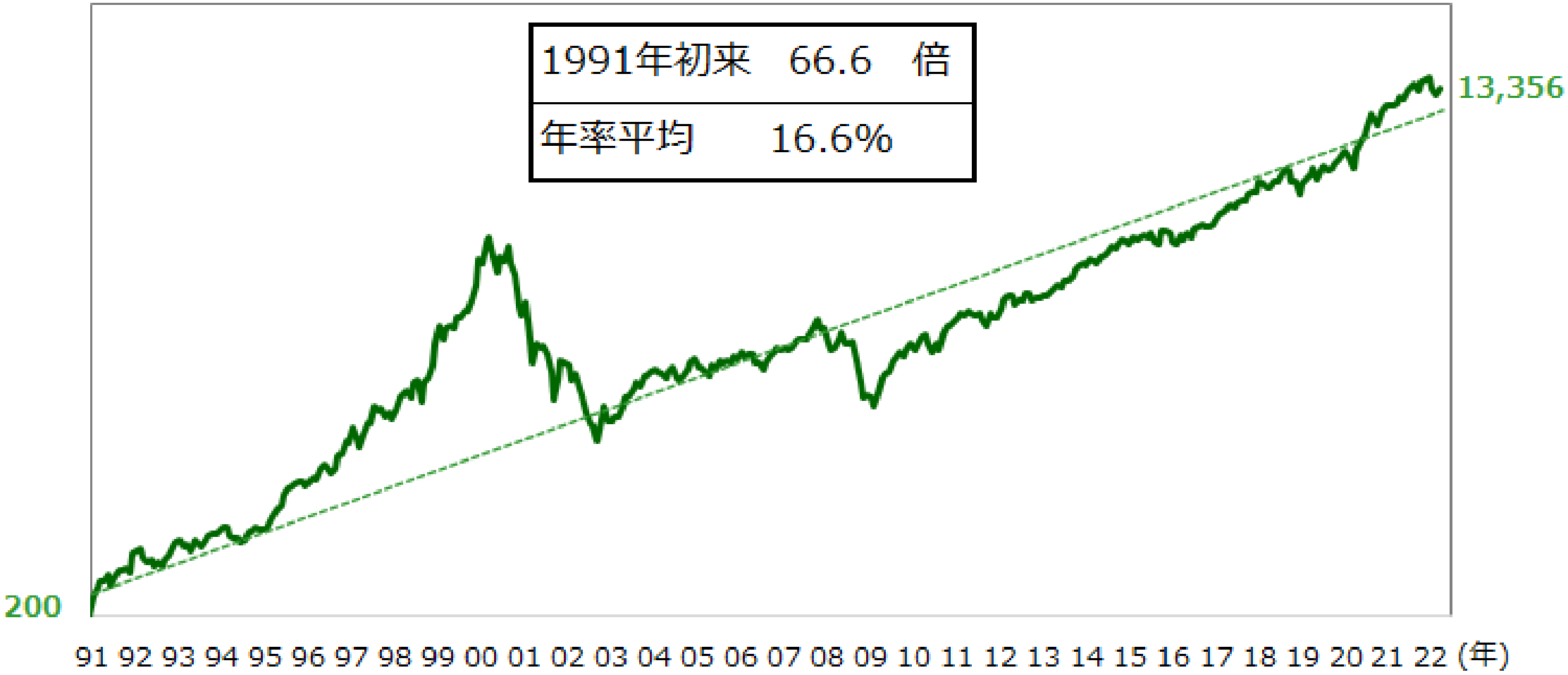
イノベーションと成長期待の所在を知る

CAMBRIC（略称）＝デジタル革命における７種のトレンド

C ＝ クラウド・コンピューティング
A ＝ AI（人工知能）
M ＝ モビリティ
B ＝ ビッグデータ
R ＝ ロボティクス
I ＝ IoT
C ＝ サイバーセキュリティー

長期投資の実際例（ナスダックの市場実績）

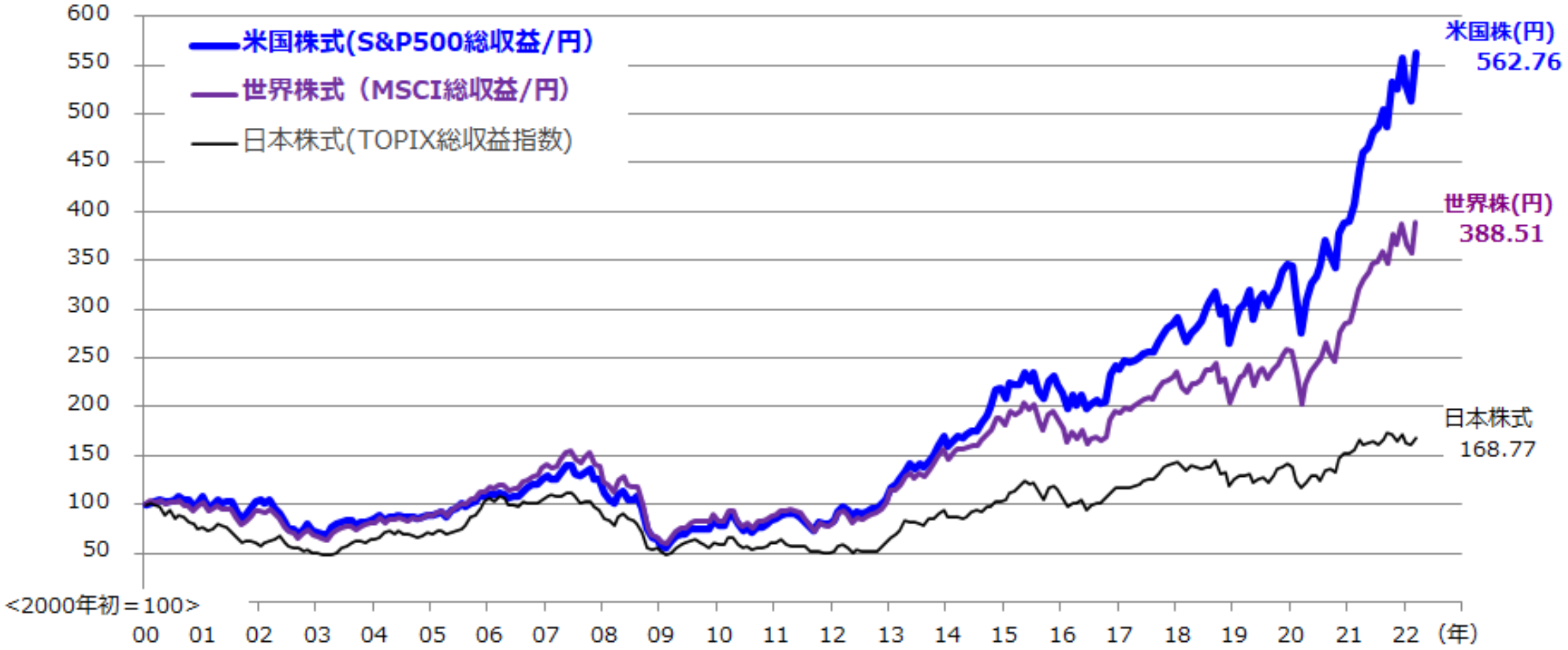
ナスダック100指数の30年推移＜対数チャート＞



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

円安による為替差益は国際分散投資の友

外国株式と日本株式の総収益パフォーマンス＜2000年初＝100＞



（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

＜投資戦略の参考情報＞

各種株価指数の概略と最近のリターン

株価指数名	特徴（概略）	年初来騰落率	**1年前比騰落率**	**1年間ボラティリティ**	10年間の年率平均騰落率
S&P500指数	米国の代表的な時価総額加重平均株価指数。NY証券取引所やナスダックに上場されている米大手500社で構成されている。	-10.4%	**3.3%**	**15.2%**	14.6%
ナスダック100指数	米国のナスダック上場銘柄のうち（金融を除く）時価総額大手100社で構成される時価総額加重平均株価指数。IT銘柄が多い。	-18.2%	**-2.9%**	**21.8%**	19.7%
NYダウ平均	米国の代表的な修正単純平均株価指数で正式名は「ダウジョーンズ工業株30種平均」。米国を代表する30社で構成される。	-7.0%	**0.0%**	**13.6%**	12.8%
日経平均株価	東証プライム市場上場銘柄のうち、225銘柄で構成される。銘柄の入れ替えや権利落ちなどを加味した修正単純平均株価指数。	-5.9%	**-6.6%**	**19.9%**	12.7%

（出所）Bloombergより楽天証券経済研究所作成

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

外国為替証拠金取引（FX）のリスクと費用等について

外国為替証拠金取引(FX)の取引にかかるリスク

外国為替証拠金取引（FX）は、取引通貨の価格変動や、スワップポイントの支払いにより、損失が生じるおそれがあります。また、外国為替証拠金取引（FX）は少額の証拠金で、その差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。また、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

外国為替証拠金取引（FX）の取引にかかる費用等

外国為替証拠金取引（FX）の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは通貨ペアごとに異なります。

証拠金について

〔楽天FX口座〕レバレッジコースに応じて取引金額の4%～100%(最大レバレッジ25倍)の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、取引金額に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

〔楽天MT4口座〕想定元本の4%以上の証拠金が必要となります。(法人のお客様の場合は、想定元本に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

*当社は、金融先物取引業協会が算出した「為替リスク想定比率」以上となる証拠金率を通貨ペアごとに定めております。「為替リスク想定比率」とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを使い算出されるものです。

スプレッドについて【（例外あり）について】

通常時は広告表示のスプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

■平日早朝時（概ね6時30分～7時30分※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）■国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）■主要経済指標の発表前後

■震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

■ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありませんのでご了解ください。

お客様よりご提示いただきました情報以外で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではございません。尚、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいます様お願い申し上げます。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスクと費用等について

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスク

当社の取扱う店頭通貨バイナリーオプションは満期時（判定時刻）に権利が自動行使されるヨーロピアンタイプのオプション取引です。取引対象である通貨の価格変動が予測通りとなった場合には利益が得られることもある反面、予想が外れ権利が消滅した場合、支払ったオプションの購入金額を全額失うこととなります。また、オプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）があり売却時に損失を被る可能性があります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかる費用等

店頭通貨バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

オプションの購入価格について

1枚あたりの最大購入価格は999円です。

■ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありませんのでご了解ください。
お客様よりご提示いただきました情報以外で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。
また、本資料は将来の結果をお約束するものではございません。尚、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいます様お願い申し上げます。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

店頭CFD取引にかかるリスクと費用等について

CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があり、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

証拠金について

株価指数CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して10%以上、商品CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して5%以上の証拠金が必要となります。

■ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありませんのでご了解ください。
お客様よりご提示いただきました情報以外で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。
また、本資料は将来の結果をお約束するものではございません。尚、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいます様お願い申し上げます。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会